

令和3年6月23日(水)

幼保連携型認定こども園 津田このみ学園



ひばりぐみだより

晴れたり雨が降ったり、天気の変り変わりが多いこの時期。「今日は雨だね。」「明日は晴れだって！」と天気を気にしている様子です。雨上がりの園庭では、水たまりがたくさん！裸足で水たまりの中に入り、「冷たいね！」「グチュグチュするね！」と水や泥の感触を楽しんでいます。



ダンゴムシになってあそぼう！

クラス皆でダンゴムシになって遊びました。「つついてみたらどうなるかな。」「アリがやってきたよ！」と言うと、すぐに丸まって体を守ったり、「もういないかな。」とそっと周りの様子をうかがったりしています。

毎日ダンゴムシの観察をして、触れ合う時間が増えてくると様々な表現が出てきました。ダンゴムシになって歩いているときに、ひっくり返って足をバタバタさせる子、でんぐり返りをする子、いろいろなダンゴムシがいて、とても面白いです。



また、「雨が降ってきたで。」「ザーザー。」と手をひらひらさせて雨を表現し、「風が吹いてきたで！」「ヒューヒュー」と風になったり、葉っぱになってダンゴムシを守ろうとしたりします。虹になったときは、初めは手を振って虹を表現したのが、足を広げてダンゴムシが通る虹のアーチになり、最後にはみんなで連なって、虹のトンネルが出来上がりました！これからも子ども達一人一人の表現を大切にしながら遊んでいきたいと思います。“おうちえん”にもなっていますので、ご覧ください！



仲間が増えたよ！

ひばりぐみに仲間が増えました！今度はオタマジャクシではなく、二匹のカニ！
F君が捕まえて持ってきてくれました。さっそく図鑑で調べてみると、河で捕まえたこと、そして体の色が一緒だったことから「サワガニ」だと分かりました。さらに、図鑑には刺身やゆで卵の絵があり、「これがエサじゃない？」と気づき、給食室へエサを求めて行きました。ところが、「給食室にないね。どうしよう…。」とエサが手にはいらないことに困ってしまいました。「どうしたらいいかな。」とどうやってエサを手に入れるかを考えました。そして次の日、お家からエサを持ってきてくれました。子ども達が、エサをあげ、掃除をして、今日もカニは元気に過ごしています。